

12月6日(土)「サンタクロース・デー」に子ども支援の輪を広げたい

アスト株式会社

2025.11.28 17:30

ライフスタイル

～親子で学べて楽しめる体育イベント〈クリスマス編〉を大阪・難波で開催～

家庭紙卸売社のアスト株式会社(本社：大阪市中央区)の子ども支援・女性支援に取り組む「家庭紙から生まれる支援の輪プロジェクト」と申します。この度、12月6日(土)の「サンタクロース・デー」にちなみ、親子で学び楽しめる体育イベントを開催する運びとなりましたのでお知らせします。

◆「子ども食堂支援」と今置かれている現状

子ども食堂を支援する認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえの2024年度の調査では、全国に子ども食堂が10,867か所ある一方、資金や人手の不足により継続的な支援を必要としています。家庭紙を取り扱う弊社では子ども支援につながるオリジナル商品の売り上げの一部を、同NPO法人に継続して寄附を行っています。しかし、一企業だけではできる支援に限界があります。



2024年12月開催時の講話を聴く参加者の様子

◆家庭紙から生まれる支援の輪プロジェクトの「てんとう虫となかまたち」とは

そこで、弊社では親子で学び、楽しむイベント「てんとう虫となかまたち」を開催しています。この「てんとう虫となかまたち」は、1歳～3歳までの子どもと親御様を対象に食育・知育・体育と様々な面からイベントを開催することで、子どもの成長をサポートすることを目的としています。またイベントの最初は15分間の講話を行っており、2024年度始動時は子ども食堂支援に関するものを、現在は幅を広げ子ども支援の内容もお話しています。今回は講話の代わりに、消費者・アスト・むすびえ・子ども食堂をつなぐ支援の輪に参加者に体験してもらいミニゲームを行います。また体育の会としてZUMBINIという子ども向けのズンパを行い、楽器遊びや外国の音楽に合わせてダンスを踊ります。また今回のクリスマス編では、親子で仮装をして楽しくプログラムに取り組み、イベントの途中にはサンタクロースが子どもたちにお菓子のプレゼントを配ります。



2024年12月開催時にプログラムに入る前に参加者で準備体操をする様子



2024年度12月の参加者が「みんなでジャンプ」に取り組む様子



2024年12月開催時の「借り物競争」で、子ども達がサンタクロースにおもちゃを届ける様子

◆イベント詳細

日時：12月6日(土曜日) 14:30～16:00 (受付開始：14:00)

場所：エディオンアリーナ大阪 地下2階柔道場

(大阪市浪速区難波中3丁目4-3 6 大阪府立体育会館 内)

参加者：「てんとう虫となかまたち」2期生のみ対象

◆スケジュール

14:30～ イベント開始・支援の輪を体験するミニゲーム

14:45～ ZUMBINI開始

15:40～ サンタクロースから子どもたちにお菓子プレゼント

15:45～ 集合写真撮影

16:00～ 解散

◆私たちが目指す「誰ひとり取り残されない」未来

弊社の家庭紙購買層の8割は女性であることから、通年で女性支援に取り組んでいました。その中で、子どもたちを支援する取り組みとして「子ども食堂」が食事を提供するだけでなく、地域とのかかわりや、学びの提供の場であることを知りました。支援する環境があることを広く知ってもらう機会になればと、子ども支援の取り組みを開始したのがきっかけです。アストは企業として、認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえに、てんとう虫ソフトバックティッシュの売上より、イベント開催ごとに寄附をしています(イベント参加者に寄附を求めものではありません)。しかし、単に企業が寄附をするだけでなく、子ども食堂のことを正しく知ってもらうこと、ひとり一人ができる支援について考えてもらうことが大切だと考え、このイベントを無料開催しています。



売上の一部が寄付につながるオリジナル商品「てんとう虫ソフトバックティッシュ」

世間の子ども支援や子ども食堂に対するイメージは「貧困の子ども」という印象が強く、正しく認識している人が少ないと感じています。世の中に偏見がなく、子ども食堂を必要としている人が誰でも利用できるように、参加者には正しい認識をもらい、子ども支援について知っていただける内容を学びの時間に含め企画しました。



2024年4月に初めて子ども食堂でボランティアをする筆者



ボランティアを行った子ども食堂でカレーを食べる子ども達

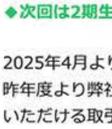
私たちは「てんとう虫となかまたち」の活動を通して、子どもたちの成長サポートはもちろん、親御様に子どもの孤食や子ども食堂が支援を求めている現状、また子ども支援も乳幼児期の運動の重要性やアンガーマネジメントについて知っていただくことで、子どもたちの未来を少しでも明るくすることができればと願っています。また支援の輪をもっと広げていくことで、この活動の目的である「誰ひとり取り残されない未来」に繋がられるよう、これからも取り組んでまいります。



クリスマスの仮装をして集合写真を撮る2024年12月開催時の参加者

◆今回は2期生の最終回

2025年4月より活動してきた「てんとう虫となかまたち」2期生も、次回3月開催の第5回目が最終回になります。今回は昨年より弊社の活動に賛同してくださっている例メフォスに依頼し食育を行う予定です。私たちは今後も活動に共感していただける取引先や他企業を増やし支援の輪を広げていきます。



「てんとう虫となかまたち」公式Instagram



アスト公式ホームページ